http://two-bit-idiot.tumblr.com/post/76640131462/roger-ver-blockchain-will-continue-to-dominate

[**2ビットの愚者**](http://two-bit-idiot.tumblr.com/)

私は馬鹿みたいに、ビットコインに賭けています。私は企業家であり、以前はベンチャーキャピタリストでした。ビットコインが投機の道具から世界を変えるツールに変革する道のりを追っています。   
  
 "+1" メッセージを 2bitidiot@gmail.com へ送れば、ニュースレターが毎日届きます。

[](http://two-bit-idiot.tumblr.com/)

* [**Roger Ver:Blockchainはビットコインを「支配し続ける」**](http://two-bit-idiot.tumblr.com/post/76640131462/roger-ver-blockchain-will-continue-to-dominate)

先週、私はRoger Verと1時間にわたり独占インタビューを行いました。私達は彼の会社であるBlockchain、そのスタッフ、ビットコイン業界に対するVer自身の見解について語りました。

Blockchainは、CoinbaseやCircleといった競合と長期間渡り合うには「人員が足りない」とした私のブログ記事をVerが読んだことが、私達が連絡を持ち始めたきっかけです。多くの人から「ビットコイン界の救世主」と呼ばれ始めているこの男は、私にメールを送って、前述の記事が12月に出て以来、Blockchainは人員規模をほぼ3倍に拡大しており、アクセス数や財布のユーザー数、ビットコインの預金規模において業界一の座を保っている、と伝えてきました。彼は、「どこからどう見ても、当社は世界一のビットコインサイトだ」と書きました。

Verは直接対談で誤解を解こうと申し入れ、私は快く了承しました。以下、私達の会話を一部掲載しました。編集を施して、ほどよい長さに保ち、わかりやすくしています。

***Ryan Galt****:どれだけの人が知っているかはわかりませんが、あなたはBlockchainの初期投資家であるだけでなく、会社の大半を所有してもいますね。（Blockchain創始者の）Ben Reevesから、どういった経緯で会社を購入したのですか？*

**Roger Ver**:2011年後半から2012年前半にかけて、多少形になっていたビットコインサイト全てにメールを出して、事業の拡大のために資金がいらないかどうか、聞いて回っていたよ。私はビットコインにとても刺激を受けて、この市場を育てる支援をしたかったんだ。Benは恐らく私がBitInstantやほかのベンチャー企業に投資していることを知っていたと思う。だから、私のメールに答えたんだろう。彼は、ウェブサイトにサーバーを追加するのに資金が必要だ、と言ってきた。彼が提示した金額に対して、会社の株をどの程度引き渡してくれるのか、と私は聞いたよ。私達は合意し、彼に資金を送ったんだ。その後、1年ほど音信不通になった。

***Galt****:その時点で、彼は自分ひとりで事業を継続していたわけですよね。あなたとは何も話さなかったのですか？*

**Ver:**私はいつでも話しに応じたが、彼が私を必要としてなかったんだ。これは強調しすぎることがないくらいだが、Benは信じられないほど能力がある。彼はウェブサイト全て、iPhoneアプリ、アンドロイドアプリを一人で作り上げ、ほんの9ヶ月前までは、ユーロ圏にて現金預金または口座振替でビットコインを購入できるサイトを運営していたんだ。カスタマーサポートも含めて、全て彼が一人で回していたよ。

銀行制度内で権力を握っている連中は、彼が銀行のシステムを利用してビットコインを販売するのが気に食わなかった。だから彼の銀行口座、会社の口座、彼の兄弟の口座を、警告も何もなく、同時に閉鎖したんだ。彼がビットコインに関わったせいだ。それで、彼は怖気付いたんだろうな。彼は素晴らしいプログラマーであり開発者だが、銀行や弁護士や規制官庁とやりあいたいとは思わなかった。そこで、私が9ヶ月前に経営に深く関わるようになった。

***Galt:****あなたがBlockchainで深く経営に関わっているのは、驚きです。役割は何ですか？*

**Ver:**他の投資において多少の責任も負っているが、現時点ではBlockchainにほぼフルタイム勤務しているよ。ここまでは、人材確保と広告主の収集を手伝っている。例えば、Benは2-3の企業を当社のサイトに無料でパートナーに迎え入れ、企業に（無料であることを）通知すらしていなかった。私が経営に参加してから、彼に聞いてみたよ。「彼らからいくら徴収しているんだ？」Benの反応は、「お金を徴収できるのか？」だった。Benはサイトを構築してビットコインを広めるのが楽しいだけで、そこまで頭が回っていなかったんだ。Benはパートナー企業のために無料で実装を行ったんだ。今では、そうした企業から毎月2万ドルが支払われている。顧客は、支払に対して何の異論もなかったよ。

***Galt****:Blockchainでは、全てが無料ベースに見えます。BitPayは毎月の会員料を徴収しますし、Coinbaseは交換（のようなもの）の手数料を取るし、Circleも同様な手法を選択するでしょう。Blockchainは広告以外の収入を得ているのですか？*

**Ver**:現時点では、当社の目標は全てを無料で配布し、市場がより成熟した段階で、アクセスレベルに応じて費用を徴収しようと考えている。例えば、当社がビットコインネットワークについて保有している情報へのアクセスなどだ。ただ、当社は広告プラットフォームであるし、これからもそうあり続ける予定だ。当社はインターネットにおけるビットコインサイトのトップであり、他の誰よりも注目を集めているよ。興味深いことに、今日においては、三分の一から半分のビットコインネットワーク上取引が、Blockchainを通じて行われている。Blockchainのマイ財布か、またはAPIを経由してね。これは驚嘆すべき結果だろうね。当社は既に、毎月10万ドルを超える広告収入があるし、キャッシュフローもプラスだ。その点では、非常にうまくいっているね。

***Galt****:ある意味で、Blockchainはとてつもなく無防備です。それだけさらけ出すことに利点はあるのですか？*

**Ver**:当社のクライアント側コードがオープンソースでよかったと思っている。時折、「BlockchainのChrome用拡張モジュールはオープンではない」といった投稿がRedditフォーラムに載って、皆がパニックに陥るんだ。BenがGithubに最新アップデートをアップロードし忘れたせいだね。しかし、オープンじゃないと騒いでいる人は皆、Bitstamp、Coinbase、Mt. Gox、Kraken、その他全てのオンライン財布が最初から一貫して閉じられていることは気づきもしないようだ。でも当社は、サーバーにアップロードし忘れたおかげで、数時間クローズになっていただけだ。

NDAに署名させられたりして、情報の行き来が一方向だけになっている状況もよく耳にするよ。それに反して、当社は可能な限りオープンであろうと努めている。当社のユーザー数、アクセス数、全てが公開されているよ。Blockchainの企業哲学の一部なんだ：コミュニティを支援し、情報を公開し、その通りに実行する。

***Galt****:これまでは、オンライン財布の話でしたね。業者向けサービスについてはどうですか？決済処理に関して、何か計画はありますか？*

**Ver**:当社の業者向けサービスは、広告に特化している。例えば、Gyftのような顧客からは、紹介やクリック回数に応じて費用を徴収している。しかし、規制項目が存在するので、決済処理に手を出す予定はない。その代わり、BitPayやCoinBaseのような企業と提携しようと考えている。当社はこうした提携から収入を得るだけで、自分達で規制に対処しようとは思わない。優れた財布プラットフォームを提供するだけだ。

***Galt****:規制についてですが、当局とはどう関わり合っていくつもりですか？マネーロンダリング防止法や顧客熟知法に従う義務のようなものは感じますか？*

**Ver**:当社には一流の法律部門があり、こうした規制の対象にならないように努力しているよ。当社の財布は、他人のビットコインには絶対にアクセスしないように設計されている。当社は他人の口座を凍結したり、取引を妨害したり、他人のビットコインを操ることができないようにしている。現在の法律の区分に従うと、当社は送金業者ではなく、通貨サービス業者となる。その観点からすると、当社は規制のわずらわしさから自由なので、最高のビットコインビジネス環境にいるはずだ。

当社はグローバルに展開していることに注目してほしい。どこかの国の法律に足をとられたくはないんだ。自社のユーザーのビットコインですら、関与しないしできないとすれば、規制当局が当社の活動を制限する理由はなくなるだろう？当社は真のソフトウェア企業を目指している。人々が自由にダウンロードでき、自分のビットコインを自由に扱えるようなソフトウェアを提供するのが目標だ。

***Galt****:あなたや、他のBlockchain社員たちー特にAndreas Antonopoulosーは、政府による規制が不法であり、非効率だ、と声高に主張してきましたね。ビットコインを規制できると思いますか？*

**Ver**:結論を言えば、できない、だ。ビットコインプロトコルは規制できない。もちろん、政府組織の役人は恐ろしい存在だが、脅すだけではビットコインを支える数学演算を変えることはできないだろう。Blockchainの目標は、そうした政府の役人に許可をもらわなくても、世界中の誰もが世界中の誰かを相手に、自由にビットコインを送金して受け取れるソフトウェアツールを提供することだ。（気づいたかもしれないが、Andreasが広報の第一線にいるのは、私がやると度を越してしまうからだ）

***Galt****:規制がなく、既存の金融システムとの連携もなくして、ビットコインが大規模に発展できると思いますか？*

**Ver:**できると思っているよ。ただ、時間がかかるだろうけどね。公平に見て、Coinbaseや類似の企業（規制に合致したサービスを提供する企業）は非常に価値がある。ビットコインを売買するインターフェースも非常にわかりやすくできている。ビットコイン経済圏にはCoinbaseのような会社は絶対に必要だが、最終的には、私自身はそうしたシステムにはビットコインを預けないだろう。

***Galt****:なぜですか？*

**Ver:**Coinbaseのようなシステムは、設計上、規制当局がいつか現れて「口座を凍結しろ」だの「取引をやり直せ」だの言える様にできている。（聞いた話では、Circleも同様だ）その瞬間、ビットコインをCoinbase財布に入れていた人々は、自分のビットコインが差し押さえられたり凍結させられたりする可能性がある、と気づくだろう。そうすれば、Blochchainのような、口座の凍結があり得ないサービスに集まるはずだ。長い目で見れば、これがBlockchainの最大の利点になると考えている。まあ確かに、当社は顧客のパスワードを復活させたりはできないんだが、パスワードを強固にして忘れないようにしていれば、誰からもビットコインを盗まれる心配はないよ。

これは大切な点だ。規制当局がやってきて、「Roger Verのビットコインを差し出せ」と言うのは、確かによくない。しかし最悪のケースは、恐ろしい話だが、誰かがやってきて「全員のビットコインを差し出せ」と要求することだ。これは、Coinbaseのような「ブロックチェーン外」システムにとっては現実的な脅威だ。当社は、完全に「ブロックチェーン内」にある。

***Galt****:「ブロックチェーン外」と「ブロックチェーン内」の違いは何ですか？*

**Ver:**当社では、ビットコインの世界は2つに分けられると考えている。一方では、規制に縛られず、分散型のビットコイン基盤に基づく「ブロックチェーン内」企業が存在する。その一方で、地域ごとの規制に全て対応しなければならない、許認可制の企業が存在する。

アップルのiOSとグーグルのアンドロイドが、「箱庭」と真に開かれたプラットフォームの違いについて、わかりやすい例だと思う。アップルの箱庭は閉じられており、その分綺麗で、除菌されている。グーグルのオープンプラットフォームは整理されておらず、自己増殖型で、乱雑だが、ずっと楽しい場だ。市場には、どちらも必要だろう。CoinbaseとCircleはアップルのカテゴリーに属し、Blockchainはアンドロイドのカテゴリーに属するはずだ。組織作りの思想を脇においてもなお、この方法がビットコインビジネスを構築する正しいやり方だと思う。ビットコイン最大の長所は権力や財源を欲する政府に掌握されない分散化された台帳であり、これまではうまく機能しているように見える。同じ原則を、私達の会社にも適用しているわけだ。

***Galt****:興味深い話ですが、これはむしろ例外的な枠組みでは？一般の消費者が、パスワードを復活できずに財務管理が100%自己責任だと理解したうえでなお、「ブロックチェーン内」を選択するとお考えですか？*

**Ver**:「例外的」と言ったが、私も賛成だ。iOSを搭載した携帯電話の国際的シェアは、アンドロイドに遠く及ばない。「その他60億人」について考えてみたまえ。先進国以外の人々はほとんど、君が言うように、銀行にパスワード復活を頼るよりは「自分自身を銀行化」したいと考えているだろう。ところで、当社は企業としての銀行口座を言っておらず、開くつもりもない、と伝えておこう。

***Galt****:マイアミで開催された会議にて、メンバーの何人かと話ました。全員、あなたが唱えるビットコイン「哲学」と政治との関わりの元で動いているようです。しかし、メンバーは4つの大陸に散らばっています。どうやって管理しているのですか？*

**Ver**:わかりきったことだが、肝心なのは企業文化を育て、ビットコインの開放性と分散性に賛同する人材を見つけることだ。サトシがビットコインで目指したビジョンと、目標に最も近い財布を設計しているのはBlockchainなのは明白だ、と考えている。実務的なことを話せば、当社は世界中で一箇所に集中し、集団で移動する傾向にある。最近は特にそうだ。当社の本拠地は世界中にあるが、社員のほとんどは一緒に移動している。当社のメンバーは、ビットコイン会議をつたって移動しているかのようだ。過去1ヶ月に、当社は上海、ロサンゼルス、パナマ、ブエノスアイレス、ラスベガス、オースティン、サンフランシスコ、香港、深セン、マカオ、ロンドン、マイアミに移動し、今はカリブ海にいる。

***Galt****:最後に、難問です。BlockchainがCoinbaseと（やがて立ち上がる）Circleを超えて、市場をリードし続けると考える根拠は何ですか？*

**Ver**:当社には先行者利益があり、根本的な設計が優れているからだ。CoinbaseとCircleは最終的にユーザーの預金を管理しているため、どこに行っても、当地の規制当局の言うなりだ。Blockchainの場合は、規制当局がやってきても、彼らが要求することは何一つ行わずに済む。当社はやり方が優れているからこそ、市場をリードし続けるはずだ。